

中間考査が終わりました！

5月14・15日に、中学校生活初めての中間考査がありました。考査2週間前には、2年生の先輩の話を聞き、どのように学習を進めていけばよいのかを考える機会がありました。先輩方の経験からたくさんのアドバイスをいただき、最初は何からやっていいのかわからなかった生徒たちも、自分で計画を立てて少しずつ学習に取り組んでいる姿が見られました。考査1週間前には、「課題を終わらせ、どれだけ+α学習をするかが大切」という先輩のアドバイスをもとに、休憩時間に仲間と教え合いの学習をしたり、テスト計画表の学習時間が増え、計画表の+αの課題に取り組んだりする生徒が増えてきました。

初めての考査が終わり、ほっとしている一方で、「もっと学習しておけばよかった」「計画的に課題を進めて学習時間をもっと確保したい」など次回への改善点も見つかったと思います。次の考査は、6月末に行われる期末考査です。今回とは違い教科数も増えます。今回の考査に向けた準備での良かったことと課題となることを踏まえて、早めに学習を進めていきましょう。

「出会い」と「振り返り」を大切にしたい月となりました！

今月は、さまざまな活動の中で「振り返り」と「出会い」を大切にしてきました。新しい経験や友だちとの関わりの中で感じたことを振り返ることで、一人ひとりの成長につながる場面が多く見られました。これからも振り返りを大切にしながら、その一つひとつを次の出会いにつなげていきたいと思います。

遠足での振り返り(生徒のしおりから抜粋)

遠足で印象に残った場面は、仙酔島で行ったレクです。リレーでは同じチームの人で協力して頑張れたと思います。火水木は作戦を立てたり、声を掛け合ったりできてよかったと思います。より仲を深めることができました。今回の遠足を通してみんなと協力することの大切さを学びました。一人一人が声をかけ、わからないことは教えあうことでより良くなることがわかりました。だから班での話し合いなどのときには、自分が積極的に発言してより良い意見にしていきたいです。また一樹祭などの行事でもみんなと協力することを頑張りたいです。



青木先生ありがとうございました！



浦項から来てくださった交流生徒の皆さん、ありがとうございました！

